

「円滑化法」が中小企業金融に与える影響についての実証研究

近藤隆則

〈要旨〉

本稿は、「中小企業金融円滑化法」が中小企業金融に及ぼす影響を、主に銀行の個別データを用いて実証する試みである。実証の結果、円滑化法の利用は金融機関自らの情報生産能力に基づいた「プロパー貸出」を減らし、利用金融機関の不良債権を増やす一方、中小企業の資金繰りDI や売上高DI を改善する効果は見出せないことが判明した。円滑化法は日本の中小企業金融における金融仲介機能を高めていないと見られる。